

平成31年度 社会福祉法人下妻市社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

少子高齢社会のなか、地域で様々な困難に直面した場合における支え合い活動「地域共生社会」の実現に向け、小地域福祉活動やボランティア活動、住民参加型活動などの取り組みが必要となっています。

これらの取り組みは社協の役割そのもので、多様化、深刻化する生活課題・地域課題の解決を図るため、一人でも多くの地域の皆さまの理解と協力を得ながら、「誰もがその人らしく安心して暮らせる地域づくり」を目指しています。

また、地域課題の解決や支援を必要としている方への取り組みを実践するためには、住民参画のもと地域福祉活動を主体的に展開するための仕組みづくりを、地域の実情に合わせ行うことが重要であるため、社協の活動・事業として計画的に推進していきます。

【重点目標】

1. 支部長連絡会の強化

小地域福祉活動の実践に向け支部長連絡会を定期的を開催し、情報の提供及び情報の交換を行います。また小地域や支部における活動の推進体制づくりを支援します。

2. 災害ボランティアセンターの組織づくり

災害ボランティア活動の拠点となる災害ボランティアセンターの設置マニュアルの作成に向けて、研修・講習会への参加、及び情報の収集を行います。また、災害時において行政や地域団体と協働ができるよう、災害時支援のネットワークづくりを行います。

【法人運営・管理】

1. 総務部門

(1) 法令遵守

- ・各種法令、社会的規範を遵守し、諸規程等の整備を進め組織強化に努めます

(2) 理事会・評議員会の開催

- ・必要な会議を適宜開催します

(3) 苦情解決体制の強化

- ・苦情、要望に対し適切な対応ができるよう職員のスキルアップを図ります

(4) 広報・啓発活動

① 社協広報紙

- ・社会福祉協議会がどのようなことをしているのかをPRできる広報紙をつくり
ます

② ホームページ

- ・ホームページを活用し、最新の情報を発信していきます

(5) 会員増強運動の実施

- ・用途を明確にし、住民の理解と協力のもと目標額の達成に努めます

2. 労務管理部門

(1) 職員研修

- ・業務上必要な知識や技術の習得、職員のスキルアップを図る機会として外部研修への積極的な参加を促します

(2) ストレスチェックの実施

- ・うつなどのメンタルヘルス不調を未然に防止するため、全職員を対象として実施
します

3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営

(1) 利用する方の立場に立った利用しやすい施設運営に努めます

① 下妻市福祉センター「砂沼荘」

② 下妻市福祉センター「シルピア・シルピア別館」

③ 下妻市心身障害者福祉センター「ひばりの・福祉ふれあいハウス」

4. 共同募金運動への連携

(1) 共同募金会下妻市委員会との連携

- ・共同募金会が行う事業、運動に協力し地域福祉の推進を図ります

【地域福祉事業】

1. 相談事業

(1) 心配ごと相談事業

- ・日常生活における各種の問題に対し、弁護士と心配ごと相談員による相談支援を行います

(2) 乳幼児発達相談事業

- ・月5回の個別指導と月2回の集団指導を行い、お子さんに必要な生活習慣の指導方法を保護者に指導します

2. 貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

- ・自立相談支援事業と連携し、世帯の経済的自立と生活の安定を支援します

(2) 小口資金貸付事業

- ・生活費等の貸付を通じ、世帯の生活支援を行います

3. 子育て支援事業

(1) ファミリーサポートセンター事業（うえるきっず含む）

- ・事業のPRや協力会員養成講座等を実施し、協力会員及び利用会員の増員を図ります

4. 生活支援事業

(1) 生活支援事業

- ・生活相談や地域課題に対し、問題解決に向けた支援を行います
- ・見守りが必要な方等に対しサービスの紹介や利用への調整を行います
- ・ひとり暮らし高齢者の方を対象とし、心のふれあいを目的に季節感のある絵手紙やカレンダーをお届けします

(2) 在宅福祉サービスセンター事業

- ・協力会員の増員を図るため講演会や研修会を開催します
- ・利用料徴収方法の変更に伴い、利用券方式への共通理解を図るため協力会員の意見交換会を行います

(3) 日常生活自立支援事業

- ・日常的な金銭管理や福祉サービスの利用援助を通じ、地域での自立した生活と安心を守ります

(4) ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業

- ・安否確認やふれあいを目的として、心のこもった手作りのお弁当を届けます

(5) 声の広報配布事業

- ・対象者へのPRを行います

(6) 生活困窮者自立支援事業

- ・定期的な状況確認及び相談活動を行い、対象者の自立に向け継続した支援を行います

5. 社会参加・交流事業

(1)手話講座開催事業

- ・手話に関心を持ってもらうため、入門的な勉強会を行います

(2)まちなかサロン事業

- ・ぷらっとほーむ継続のため、運営内容を変更して実施します

(3)サロン事業

- ・自主的に活動しているサロン（高齢者・子育て）を支援するため、情報交換を目的とした連絡会を開催します。また、新規サロンの立ち上げや既存のサロンの支援を行います
- ・NPO（セカンドリーグ）と連携し、子育てひろば（サロン）の推進を図ります

6. 助成金交付事業

(1)地域福祉助成事業（赤い羽根共同募金地域福祉助成事業）

- ・協働のまちづくりを推進するツールとして、市民の認知度を高めます

7. 災害・緊急支援事業

(1)災害・緊急支援事業

- ・対象者に対して適切な支援を迅速に行います

【ボランティアセンター事業】

1. 相談・登録・紹介

- ・ボランティア活動に参加したい方とボランティアを必要としている方をつなぎ、継続的な支援を行います

2. 広報・啓発

- ・ボランティア活動に関心を持ってもらえるような情報の発信に努めます
- ・ノベルティグッズを作成し、周知・拡大を図ります

3. 参加・育成

(1)ボランティア養成事業

- ・シニアボランティアを育成します

(2)ボランティア活動助成事業

- ・助成金交付の基準を改正し、ボランティアサークル、市内小中学校へボランティア活動助成金の交付を行います
- ・ボランティア活動保険加入への補助を行います

(3)福祉教育支援事業

- ・福祉教育支援ボランティアの増員と育成強化を図ります

(4) 善意銀行

- ・古切手や善意の金品の預託を通じ、身近なボランティア活動への参加を推進します

(5) 災害ボランティアセンター

- ・災害ボランティアの研修会を継続して開催します

4. ボランティアの連帯・交流

- ・個人ボランティア育成のため、研修会や交流会を開催します
- ・下妻ボランティア連絡協議会との連携に努めます

【介護保険等事業】

1. 居宅介護支援事業

- ・介護支援専門員としての知識を深め困難事例など個別ケースへの対応力を向上させます
- ・ケアマネジメントをスムーズ且つ確実に行うため多職種との連携を強化します

2. 訪問介護事業

- ・人員不足を解消するため人材確保に取り組み事業体制の安定化を図ります
- ・専門的知識を習得するため研修や勉強会を通じてスキルアップを図ります

3. 通所介護事業

- ・事業体制の安定化を図るため事業内容の見直しを含めた業務改善に取り組みます
- ・介護やコミュニケーションなど職員の技術力を高め共通理解のもと全体の資質を向上させることでより良いサービスを提供します

4. 福祉用具貸与事業

- ・介護保険制度施行当時のサービスの充足といった目的を十分果たし、新たな事業所の参入もありサービスの低下の恐れもないことから事業廃止の方向で進めます

5. 福祉タクシー事業

- ・福祉ニーズに対する取り組みとして開始した事業ですが、新たな事業所の参入もありサービスの低下の恐れもないことから事業廃止の方向で進めます

【障害者自立支援等事業】

1. 居宅介護事業

- ・専門的知識を習得するため研修や勉強会を通じてスキルアップを図ります
- ・相談支援専門員など関係機関との連携を密にサービスの提供に努めます

2. 行動援護事業

- ・専門資格の習得による事業所の体制を整備しサービス提供に備えます

3. 移動支援事業

- ・自立した生活や社会参加ができるよう外出時の円滑な移動を支援します

4. 生活介護事業

(ひばりの)

- ・個別支援計画に基づき利用者一人ひとりのニーズにあったサービスの提供に努め、計画的にモニタリングを実施していきます
- ・利用者が安心して通所し、安定した生活ができるよう様々な楽しみを提供し、個々に応じた創作的活動や、作業活動の機会を提供し支援内容の工夫に努めます
- ・利用者の確保及び利用率の向上を図ります

(ケアセンター)

- ・介護保険事業との関連や課題対応もあることから今後の事業展開について協議を進めます

5. 就労移行支援事業

- ・就労移行希望者に対し、就労に必要な能力や知識を得るための支援をおこないます

6. 相談支援事業(地域移行支援)

- ・地域生活へ移行するための支援が必要な方に、スムーズに地域移行ができるよう対応します

7. 障害者日中一時支援事業

- ・特別支援学校の長期休暇中の受け入れを継続実施していきます
- ・安心して利用できるよう保護者との連携を図り、日中活動の提供をしていきます

【砂沼荘運営事業】

1. 施設の利用拡大と各種講座等による健康増進

- ・利用者の健康増進に繋がるような多種多様な講座を積極的に開催します
- ・各種講座やイベントを企画し、利用の拡大を図ります

2. 福祉サービスの充実

- ・誰もが、気軽に砂沼荘に立ち寄り、楽しい日々を過ごしていただけるよう福祉サービスの向上発展を目指します